

見意

列傳

別 紙

近年の異常気象により、暖冬・高温多雨な気候が続き、これまでにない降雨による水害が発生し、人的・物的被害が報道され、河川整備は早急な課題となっている。

今後も高温多雨傾向は続くと予想されていること、また、将来の気候変動による水不足も懸念されることから、天塩川水系に暮らす住民の安全・安心を確保するため、治水効果の発現が早期に期待できると「天塩川水系河川整備計画（原案）に関する意見」に記載されている、サンルダムの早期着工と完成を望みます。